

2024年度 診療報酬改定 WEBセミナー

「検査室が知っておくべきポイント」

医療機関経営に大きな影響を与える2年に一度の診療報酬改定。検査室にとっても、改定内容を理解し日々の検査業務や検査室運営への影響を把握しておくことが重要です。本セミナーでは、2024年度改定の検査関係項目の概要やポイントの解説とともに、新旧点数のシミュレーションを踏まえ検査室の影響と対策を展望します。

受講料
無料

配信
期間

2024 **3.29**(金) 10:00 – **5.30**(木) 18:00

配信期間中、ご都合のよい時間に視聴いただけます

申込
方法

▼ WEBからお申し込みください▼

<https://www.mtjnews.com/webseminar>

QRコードからも
お申し込みいただけます



演者

講演1

2024年度診療報酬改定(検査関連)の概要とポイント

東條 尚子氏 日本臨床検査振興協議会 診療報酬改定小委員会委員長
(三楽病院 臨床検査科部長)

検査関係5団体で組織する日本臨床検査振興協議会の診療報酬改定小委員会委員長の立場から、2024年度改定への要望事項がどのように反映されたのかの概要を解説していただきます。検査関連項目の新旧点数や新規項目も含め、検査室業務に携わる臨床検査技師らが抑えておくべきポイントや課題などをわかりやすくお伝え致します。



講演2

改定シミュレーションによる影響と検査室対応

川淵 靖司氏 大阪ろうさい病院 中央検査部長

各検査室にとっては、診療報酬改定の影響度合いを把握し、改定の内容に沿って対策を講じていくことが欠かせません。地域で急性期医療を提供している大阪ろうさい病院(大阪府堺市、678床)から新旧点数の置き換えシミュレーションを報告していただき、検査室への影響と対策をご解説いただきます。



お問い合わせ

